

ここでは膨脹式ライフジャケットのチェックポイントと炭酸ガスボンベの正しい交換方法をご紹介します。

炭酸ガスボンベ・スプールの正しい交換方法

水感知式の場合

①カバーを開き膨脹装置を取り出してください。



②反時計回りにネジを緩め、使用済みのボンベを取り外してください。
※使用済みのボンベを再度着けてしまわないよう、直ちに廃却してください。



③手動作用動索のレバーを元の位置に戻してください。新しいボンベを、時計回りにねじ込みます。ボンベの先がパッキンに触れるまで締め込み、そこからさらに1/4回転ねじ込んでください。
※よく乾燥させてください



※ボンベはパッキンまで締め込んだあと、さらに1/4回転ねじ込んだことを確認してください。

④インジケータが緑色になっている事を確認してください。



⑤カートリッジのインジケータが赤い場合や、購入（もしくは交換）後3年以上経過しているカートリッジは交換します。



⑥カートリッジを反時計回りにネジを緩めて外します。



⑦新しいカートリッジを手で、時計回りに留るまでねじ込みます。そこから更に力をくわえて増し締めして下さい。



⑧下段のカートリッジ用インジケータが緑色になっている事を確認して下さい。



⑨手動作用動索を外に出して下さい。



ご注意／掲載されている商品はYVA-2015、YWA-2015用の膨脹装置です。

炭酸ガスボンベの正しい交換方法

手動式の場合

①反時計回りにネジを緩め、使用済みのボンベを取り外してください

※使用済みのボンベを再度着けてしまわないよう、直ちに廃却してください



②膨脹装置のレバーを装置本体の中へ収納してください



③新しい緑色ピンを慎重に挿入してください



④新しいボンベを用意し、時計回りにパッキンまで締め込みます



⑤最後までねじ込みます。取り付けに異常がないか確認して完了です



※ボンベはパッキンまで締め込んだあと、さらに1/4回転ねじ込んでください。

ご注意／掲載されている商品はYM-2300(II)、YM-5100(II)用の膨脹装置です。

定期点検

1 1年ごとの点検について

1年に1回、製造会社による点検を受けていただくようお願いいたします。詳しくは、お買い上げいただいた販売店にてお問い合わせください。

2 製造後5年以上経過している製品について

製造後5年以上経過しているライフジャケットについては、JCIの検査官に検査うかがいを立て、指示を仰いでください。詳しくは、お買い上げいただいた販売店にてお問い合わせください。

3 購入後(交換後)3年以上経過した炭酸ガスボンベ・カートリッジ・ボビンについて

たとえ未使用であっても廃棄して、新しいものと交換してください。



警告

- 商品を正しくお使いいただく為、ご使用前に必ず取扱いの注意事項をご確認いただき、ご不明な点は販売店にお問合せください。
- 購入後(交換後)3年以上経過した炭酸ガスボンベ・カートリッジ・ボビンは、未使用でも廃棄して、新しいものと交換してください。
- 膨脹装置を一度作動させると、炭酸ガスボンベ内のガスが無くなり使用できません。
- 炭酸ガスボンベは、膨脹装置にしっかりと締め付けてください。締め付けられていない場合は、作動しても炭酸ガスが漏れて気室が膨脹しません。